

第22回トラウトキング選手権大会 地方予選

アンデッドファクトリー・サウリブCUP INサンクチュアリ

開催日時 : 2023年2月19日 (日)

開催場所 : フィッシングサンクチュアリ (三重県)

※第2ポンドを使用します

受付時間 : AM6:30~7:10

大会ルール : フィッシングサンクチュアリHPをご覧ください

募集人数 : 72名 (上位3名にエキスパート戦出場権が付与されます)

エントリー受付

【現地受付】 2023年1月23日 (月) 朝7:30 ~

(但し、釣り券購入の方のみとさせていただきます)

【ネット受付】 2023年1月27日 (金) 夜20:00~

(フィッシングサンクチュアリHP内エントリーフォームより)

【参加費】 7500円

(男女子供一律。各種割引は無し。但し会員割引はあり)

釣り券代入漁券(5000円)+参加費(2500円)計7500円

※当日は、ハンバーグ弁当を600円にてご用意いたしますので、ご利用の方はエントリーの際にお申込みください。

アンデッドファクトリー・サウリブ CUP

IN サンクチュアリ レギュレーション

エントリーについて

- ・大会エントリーに関しては定員どおりとします。
- ・エントリーは、サンクチュアリHP・現地からの受付とします。
- ・エントリーは先着順とします。
- ・エントリー人数に空きがある場合、当日エントリーも受け付けます。

キャンセルについて

- ・キャンセルは大会前日 PM17:00までをお願いします。(キャンセルはメール・TEL でも OK です。)
- ・キャンセル待ちの方が当日お越し頂いている場合、出場資格はキャンセル待ち番号順となります。(先着順ではありません。)

遅刻について

- ・「受付時間内に連絡のない遅刻」はキャンセル扱いとなります。
- ・「受付時間内に連絡があった遅刻」の場合は競技時間中でも到着次第競技に参加できます。

大会ルール

大会使用ルアーは、販売されているアンデッドファクトリー製品・サウリブ製品をご使用ください。

但し、サウリブ製品の以下の物は大会使用禁止とします。

- ・BW-twist グラチヨビ
- ・ADB コラボでワ フォーエバーなど ADB 社製のルアー
- ・ディスプレイアウトコラボ(ピコチャタクラ)

※ジャクシー、サウディス(F及び B-PLAY)は使用可能です。

また、ADBコラボのサウリブスプーンは自塗と同等として使用可能です。

現在開発中の物、販売されていない物、自作の物は使用不可となります。

(判定が不可能な物に対しては、前日までに、もしくは当日スタート前までにスタッフへご確認ください。)

- ・大会に使用する市販ルアーへの改造は、禁止します。おもりの貼り付けも禁止となります。

(浮力速度及び沈下速度の変更は禁止とします)

但し下記の変更は許可します。

※大会レギュレーションに違反しない改造行為。

※シングルバーブレスフックへの変更。

※カラー変更及びシールの貼り付け。

(但し、市販品よりウエイトが著しく増える物、及び形状が変わるものは使用不可とします。)

- ・スプーンのサイズはブレード長18mm以上5gまでとします。
- ・大会で使用するフックは全てシングルバーブレスに限定します。(バーブを潰したフックも使用禁止です。)
- ・フック数は、1つのスプーンに最大1つまで、プラグは最大2つまでとします。但し、1つのアイに最大1つまでとします。(市販されている状態からのフック位置の変更は不可)
- ・フック・スプリットリングカラーはゴールド・シルバー・黒とします。
- ・スプリットリングは、1つのアイに最大2つまでとし、市販品のウエイトよりも著しく増える様な物は禁止とします。
- ・赤いスレッドやケムライトなどを塗ったカラーフックは禁止とします。
- ・竿の長さは7フィートまで、持ち込み本数は無制限としますが、一度に荷物を移動できるようにして

ください。

- ・リールへの規制は現在のところありません。
- ・ラインへの規制は現在のところありません。
- ・スプーン2枚重ねは禁止とします。
- ・スプーンのフロントフックセットは禁止とします。
- ・ラバーネットは全長140センチまで、網の部分直径60センチまでとします。
- ・表層でルアーを停止させる釣り方は禁止とします。
(ルアーが流されて、他選手の妨げになるような釣り方は禁止です。)
- ・安全のため、サングラス、又はメガネおよび帽子は各自用意の上、必ず着用してください。
(不着用の場合、大会には参加できません。)

取り込みの判定

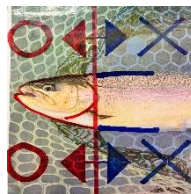
- ・大会中に魚を陸に上げてしまった場合、故意的でなくても、その魚は釣果数には含みません。

(OKコール後でも、その魚は釣果数には含みません)

上記の様な行為があった場合、審判はその場で選手に伝えてください。

- ・スレ掛かりはカウントしません。

ただし、フックがエラブタより前に掛かっている場合は、
アタックしたとみなし、OKとします。



←(エラブタ前 参照図)

- ・必ずラバーネットを使用してください。
- ・カウント基準は、魚体がネットのフレームを通過し、フレームが水面から上がっている状態で1匹と判定します。(選手の方は、審判の方が判定しやすいようにネットインする事。)
- ・審判は、ネットに魚が入ったのを確認したら「〇〇さん OK です！」と、選手に伝えてください。
- ・1つのプラグにフックが2つある場合、各フックに魚が1匹ずつ掛かっている状態でネットインすれば、2匹とカウントします。
- ・ネットイン後、魚の口からフックが外れて、スレ掛かりの状態になる場合があるので 審判は、ヒットした時から注意して見ていてください。
- ・ネット内で魚を回したり、魚を故意的に弱らせるような取り込みリリースは禁止とします。
- ・時間内に掛かった魚は、終了コール後でもネットインすればOKとします。

マナー&義務事項

- ・選手は開会式・表彰式には必ず参加してください。
- ・スコアカードは各自で管理し、予選及び決勝戦終了後、必ずスタッフに提出してください。
- ・スコアカードをスタッフへ提出する前に、選手と審判の間で必ず匹数の確認をしておいてください。
提出後の訂正及び苦情は一切受け付けません。
- ・フックをはずす際は可能な限り魚に触れないようにしてください。
- ・事故防止の為、大会中の飲酒は禁止とします。
- ・競技中及び審判中の釣り座での喫煙は禁止とします。(休憩・待機時間は喫煙場所でのみ OK とする。)
- ・競技時間中に観戦者が競技者へのアシスト(助言・タックルに触れるなど)は禁止とします。
- ・釣り座へのイスの持ち込みは禁止とします。
(但しハンディキャップのある方は、事前にスタッフまで申し出てください。)
- ・各ローテ時に、釣り座を移動する際は、必ず1度で荷物を移動させて下さい。
- ・スタート前に、隣り合う選手と審判とでキャスト方向の確認をお願いします。
- ・大会中レギュレーション違反の疑い等を発見した場合は、誤解や見間違い等の可能性もありますので、選手間での話し合いは避け、必ずスタッフまで申し出てください。

〈大会方式〉

※放流は前日1回のみとなります！

予選(定員72人) 前半20分×3エリア 後半20分×3エリア

- ・A・B・Cの3つのエリアの前半・後半、計6グループに分かれます。

(各エリア及び前半・後半は、すべて抽選とさせていただきます)

- ・スタートエリアの入場順は、受付時に引いてもらったスコアカードに書いてある番号順とします。
 - ・審判は、エリア内の前半・後半で同じ番号の方がペアとなります。
 - ・次のエリアへの入場順は、残り時間10分になった時点で次のエリア待機場所に並んだ順とします。
 - ・A・B・C3つのエリアを時計回りに3ローテして周り、総釣果匹数で各グループ上位6名の方が、準決勝へ進出できます。
 - ・12人⇒6人抜け(計36人)
 - ・予選落ちの方は、準決勝の審判となります。
- ※予選終了後、お昼休憩とします。(40分間)

準決勝(4人1組 9グループ 計36人) 12分×2ローテ 合計 24分

- ・予選の各グループ上位通過の方からくじ引きをし、順番に釣り座を選んで頂きます。
- ・4人1組で対戦し、前半12分終了後、左右釣り座を2名ずつ入れ替えます。(例1234→3412)
ローテーション中は、1分間釣りはストップしてください。
- ・前半12分・後半12分終了後、4人の中で匹数が一番多い方1人が決勝進出となります。
- ・36名⇒9名
- ・同匹数の場合、そのまま引き続きサドンデスマッチを行い、先に1匹釣れた方を勝ちとします。(最長5分間。それでも決着しない場合は、結んでポン)

決勝(9人) 10分×3ローテ 合計 30分

- ・9人でくじ引きをし、1番の方から順に釣り座を選び、9人並んで釣りをします。
- ・10分×3ローテ 3名ずつ右に移動します。(右端の3名が一番左に)
例:(123 456 789)(789 123 456)(456 789 123)
ローテーション中は、3分間釣りはストップしてください。
- ・3ローテ終了後、釣果匹数で1位～3位を決定します。
- ・1～3位が同匹数の場合は、2匹早掛けのサドンデスを行います。
(最長10分間。それでも決着しない場合は、先に1匹掛けた方を勝ちとします。)

※大会参加人数や状況によって大会方式が変更される場合もあります。

※大会中の状況に応じたレギュレーションの変更は主催者に帰属し、

規則に関する苦情は一切受け付けないこととする。